

荒瀬ダム撤去に伴う「地域づくり部会」報告

平成 29 年度の取組みと到達目標

平成 29 年度は、昨年度に策定した「さかもと地域づくり計画」における試行事業を実施することを通じ、次年度以降の事業展開に向けた課題や可能性を抽出するとともに、それらを整理することによって新たな形の活動主体の育成と体制づくりを目指す。

「地域づくり部会」の開催

第 11 回地域づくり部会
日時：平成 29 年 5 月 26 日（金）

【第 2 回 100 人会議の開催】
①100 人会議の準備、運営
②今年度の進め方と工程の説明（資料配布）

第 12 回地域づくり部会
日時：平成 29 年 7 月 4 日（火）

議題
①今年度の進め方の確認
②施行事業 1：第 2 回 100 人会議の振り返りと意見交換
③試行事業 2：ボートハウスイベントの開催について

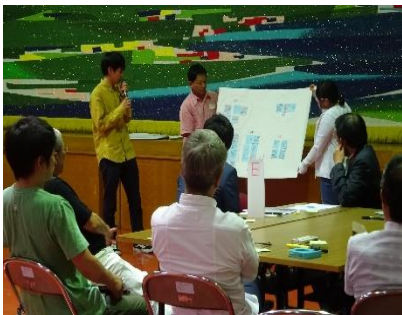
第 13 回地域づくり部会
日時：平成 29 年 10 月 11 日（水）

議題
①試行事業 2：ボートハウスイベントの振り返りと意見交換
②施行事業 1：第 3 回 100 人会議について

試行事業 1：第 2 回 100 人会議の実施／平成 29 年 5 月 26 日（金）19：00～21：00

○テーマ：「坂本町の遊休施設・空き家の利活用について考える」
○参加者数：約 60 名

- 《成果》
- ①たくさんの参加者があり、様々な意見が出された。
 - ・参加人数が思いのほか多く、関心が高いと感じた。
 - ・参加者の方たちが楽しそうだった。
 - ・思いもよらないような意見も出ていた。
 - ②100 人会議のカタチが見えてきた。
 - ・意見を付箋紙に書いて貼る方式は参加者全員が自分の意見を出すこととなるため良い方法だと思った。
 - ・100 人会議は続けていくことが大切。
 - ・100 人会議を続けるためには、事務方の負担を平準化する仕組みが必要
 - ・女性参加者を増やすことも必要。



- 《課題》
- ①会議を継続していくための手法・体制づくり
 - ②ワークショップで出された意見の活かし方
- *課題解決に向けた検討を行い、第 3 回で試行

第 3 回 100 人会議の開催
日 時：H29 年 12 月 5 日（火）19:00～21:00
テーマ：「みんなで考える！究極の坂本ごはん」

試行事業2：ポートハウスイベントの実施／平成29年9月2日（土） 13：00～16：00

参加者数：26人

協力団体：坂本住民自治協議会、さかもと再生プロジェクト、リボン、さかもと国際児童画展実行委員会、食処さかもと鮎やな、星空すいっち、さかもと温泉センタークレオン



参加者の声

《イベントの感想》

- 球磨川に入ることができ、感動した。
- 自然を楽しめて良かった。時間が足りないくらいだった。
- スタッフの方々の優しい気持ちが伝わるイベントだった。

《ポートハウス利活用のアイデア》

- 宿泊してみたい。○ホテルのような施設
- カフェ ○川の家（シャワーなどが利用できる）
- ワークショップなどが出来れば良い



8月28日：ポートハウス清掃作業



道具等の準備



食処「鮎やな」での食事

《成果》

- ①ポートハウスや球磨川での川遊びプログラムに興味を持ち参加されるユーザー層がいることの確認ができた。
- ②プログラム構成や価格設定、募集方法などの手法の確認ができた。
- ③参加者のニーズや反応を直接確認することができた。

《課題》

- ①実施体制（スタッフ）の負担の軽減
- ②スタッフのレベルアップとプログラム内容の検討
- ③周知方法の再検討

次年度に向けて

目標① 新たな形の活動主体の育成（坂本住民自治協議会との協力）

《企画・広報チームの新設（人材確保）》

坂本の情報発信、コミュニティビジネス展開のためのイベントや100人会議等の企画・運営を担う活動主体として、坂本住民自治協議会に企画・広報チーム（仮称）を新設する。

目標② まちづくり活動の拠点づくり

《ポートハウス等の利活用が望まれる施設をまちづくり活動の拠点に》

ポートハウスでの試行イベント等を継続して実施するとともに、若い世代の参加を促すようなまちづくり活動の拠点づくりを目指す。